

# 非常災害時に備えた高速道路緊急開口部の訓練に参加

令和7年1月15日（水）、四国総合通信局は、愛媛県内の高速道路において、災害時における迅速な復旧活動の展開を目的とした「NEXCO 西日本とインフラ機関各社との連携に関する協定」に基づき、早期の緊急輸送路確保のための高速道路緊急開口部（※）開閉訓練に通信事業者とともに参加しました。

※緊急開口部：高速道路のSAやPA等に設置されているゲートで、平常時は閉鎖・施錠され、緊急時（災害や交通事故が発生した時など）には状況に応じて臨時的に開放され、緊急車両（救急車、消防車、自衛隊車両等）がこのゲートを通して一般道路から高速道路に出入りする。

## 訓練の概要



<訓練参加者への概要説明模様>

<緊急開口部通行訓練の様相>



<貸出し用移動電源車>

## NEXCO 西日本との連携に関する協定概要

<目的>災害発生時における迅速な被災地復旧活動のため円滑な相互連携を図る。

<概要>災害発生時にNEXCO側は通信事業者に対して通信確保のための災害復旧車両等の走行にかかる調整や通行経路に関する情報提供及び緊急開口部の活用などを行うとともに、通信事業者側では発見した道路の被害状況の情報提供、復旧作業に必要となる通信機器（衛星電話、携帯電話）の貸与、復旧作業に必要となるETC等のNEXCO無線局の開設等に対する臨機の措置等を実施。

四国総合通信局では、非常災害時でも情報通信設備等が機能停止することなく電源供給できるよう、自治体や通信・放送事業者に移動電源車の貸出を行うこととしており、今後も災害発生に備えた訓練への参加を通じて防災対策に取り組んでまいります。

<参考>・四国総合通信局の非常災害時の通信確保支援について  
<https://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/saigaitosushin/index.html>  
または「四国総合通信局、防災対策」で検索

【お問い合わせ先】四国総合通信局 防災対策推進室 TEL 089-936-5081